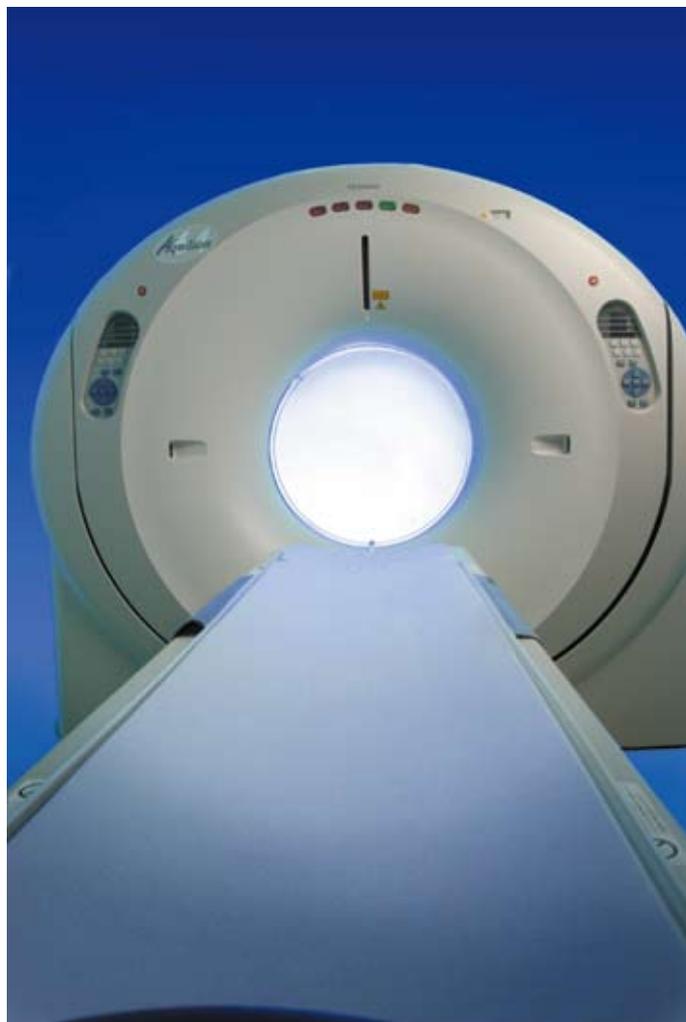


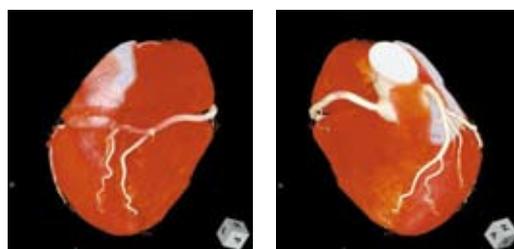
医療設備

Medical facilities and facilities



「心臓疾患」をはじめ
「脳卒中」「がん」
日本3大疾患の発見に
大きく貢献します。

当院では、2008年7月より最新の64列マルチスライスCT(東芝メディカルシステムズ社製、Aquilion64)を導入しました。このマルチスライスCTは従来のCTと異なり高速で一度に最大64枚の断層像撮影が可能な最新鋭CTであり、これによりこれまで心臓自体の動きのために描出が困難であった冠動脈の狭窄や動脈硬化による冠動脈壁の石灰化を正確に描出することが可能となりました。



1997年に当院では心臓・血管造影検査を始めました。この装置は最も小型の撮影装置で日本における本格的な導入の第1号機でした。今回シーメンス社製の最新鋭の血管造影装置に更新いたしました。医学の進歩は日進月歩で、最近の血管造影に使用するカテーテルという管は手首の動脈から安全に入るくらい細ななってきました。そのおかげで検査中に痛みを感じるのは局所麻酔の注射のときくらいで、昔に比べるとずいぶん楽になってきました。

医療法人シーエムエス

 杉循環器科内科病院